

---

# つぶき その5

あきちゃん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

つぶき その5

### 【Nコード】

N5216M

### 【作者名】

あきチャン

### 【あらすじ】

物が意識を持って私たちを観察していたら。物達の不平不満です。

僕は靴下。双子の靴下。

靴下達は皆双子なんだよ。

3枚千円で母さんを買われこの家に来た。  
僕たちは長男の靴下という役目を貰った。

この家の家族は靴下達を大切にしてくれないんだ…

長男君は平気で汚す。

雨の日なんか最悪さ…

靴君の中まで汚い水が入ってくるんだ。

僕たちは泥水でグチョグチョになっちゃうんだよ…

僕たちは君の足を守る為に居るんだ…

汚される為じゃないんだよ…

学校から帰ると僕たちは床の上に放り出される。

せめて洗濯物籠さんの中に入れてほしいよ。

しかも誰も気付かないで筆筭の隅に放置された事もあるんだ。

流石に寂しくて…

自分が臭くなっていくのが解るんだ。

早くお風呂に入れてほしかったなあ、あの時は…

僕たち以外の靴下達も同じような扱いなんだ。

毎日母さんのとなり声が聞こえるんだ。

僕たちは兄弟生き別れる事がよくあるんだ。  
一人きりの靴下達に役目はもう無いんだ。

ゴミ箱には行きたくないんだ。

皆、離れ離れにならない様に必死で頑張るんだ。

僕の所為で喧嘩しないでほしいよ。

僕最近、頭の天辺が薄くなってきちゃって。  
そろそろ穴が空きそうなんだ…

この家の母さん、穴が空くとすぐ捨てちゃうんだ…

母さん、ちゃんと縫って使ってくれるかな…

お願い、僕を捨てないで…

まだちゃんと働けるよ…お願い…

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5216m/>

---

つぶき その5

2010年10月9日22時30分発行